

平成20年代

平成21年5月に発生した新型インフルエンザにより、学校では、真夏にもかかわらず、学級閉鎖が相次いだ。平成22年6月、惑星探査機はやぶさが7年ぶりに帰還し、国中が沸きかえった。平成23年、携帯電話の加入数が1.28億を超え、総人口に対する普及率が100%となった。

児童生徒数の移り変わり

	小学校	中学校
平成20年	65,435	35,282
平成22年	62,966	33,635
平成24年	61,138	32,586
平成26年	57,993	31,950

山形県教育関係者名簿より



写真のご協力をいただいた学校です。
ありがとうございました。

天童市立天童北部小学校
寒河江市立南部小学校
新庄市立沼田小学校
大蔵村立大蔵小学校
米沢市立西部小学校
三川町立押切小学校
酒田市立浜田小学校
酒田市立富士見小学校

酒田市立泉小学校
酒田市立南遊佐小学校
山形市立第三中学校
米沢市立第一中学校
米沢市立第六中学校
鶴岡市立鶴岡第五中学校
酒田市立第一中学校



<山形県の子ども>のために 今までも、そしてこれからも

教材教具の販売会社として60年前に誕生した弊社は、県内全ての先生方のお力添えで、今を迎えています。「学力の向上」や「心の教育の充実」を目指した取組が学校で進められている今、テキスト・ドリルやテスト類、各種検査や教材備品など、これからもより良いものをご提供できるように努めて参ります。

他方、ICT環境が大きく変化しているなかで、各学校の実態に合う環境整備などハード面でのお手伝いや、校務運営の補助となるソフトの提供など、時代の変化に合わせた取組にも力を入れています。また、県の施策として、幼児教育と小学校教育との連携の強化が進められているなか、弊社では幼保関連事業を強化充実させました。幼稚園・保育園の先生方からのご要望にお応えして研修会を新規に開催するなど、さらに充実に向けて知恵を絞っているところです。

“山形県の教育の充実と発展に貢献する”を社是として、これからも進んで参りますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。